

人生の閉幕 今から準備

どんな葬儀に…広がる「終活」

入棺体験イベントが大盛況

自分が死んだ後に、どんな葬儀をしたのか、どんな形で埋葬してほしいのか。死後を見据えて、生前から準備する「終活」が広まっている。棺おけに入る「入棺体験」もできる、近ごろ話題の「終活イベント」を訪ねた。

白い花で覆われた棺おけに、2013「in東京」には2千人ずつ入ってみる。白い布団をかけ、両手を胸の上であわせると、担当者こそと蓋をす。静かに目を閉じる人や、「おっ」と声を上げる人も。携帯電話を自分に向けて撮影する人もいる。



棺おけが開くと、ほっとした表情で友人や家族に感想を話した人が多かった。いすれも港区海岸1丁目

「死後じゃ入り心地も分からないから、今、経験」

を回った後で、入ってみようと思った。決意した。「死んだ後じゃ、入り心地もなにも自分じゃ分からないんだから、今、経験しておこうか」



祭壇には、遺影の額だけを用意し、後ろから顔を出して撮影できるコーナーも

で養成講座を開いている。「葬式代はどこに預ければいいのかわからないから、どうにでもいってあげたい」と、思っていたけれど、やっぱりきれいな顔にしてみたいね。

38歳記者も…何思った

記者38も入棺を体験してみた。靴を脱ぐと、風呂に入るような格好で棺おけに入り、足を伸ばして横たわる。思ったより狭く、身動きはできない。両腕は自然に胸の前で組んだ。

「異空間」の感じ 家族の顔浮かぶ

布の肌触りだけ。全方向から包まれているような「異空間」の居心地は、意外に良かった。それでも、顔の部分の小窓が開き、スタッフが顔を覗かせるとホッとしました。

心のままに描いた絵

文京 脳性まひの子たちの作品展

脳性まひの子どもたちが描いたアートを集めた「成長する絵画」展が、24日から文京区根津2丁目のギャラリー「okarina」で始まった。



「作品を通じて社会とかかわれる」と浅羽さん(右) 文京区根津2丁目

描いたのは、埼玉県伊奈町の「木村クリニック」で開かれている絵画教室に通う小6から高2の9人の子どもと家族。同クリニックで高齢者のリハビリとして絵画教室を開いていたところ、1人の母親が「ぜひ脳性まひの子どもたちにも」と講師で造形作家の浅羽聡美さん(45)に頼み、2007年から始まった。

様々な画材を使い、手やヘアで思いを自由に表現した。「小器用にできないこと、の自由さを感じ、今の自分ではない」と、こっぴど成長

野球の不思議

実験で調べよう

文京の野球殿堂博物館。夏休みもあつた。宿題の自由研究の題材に困っている小・中学生はいませなか。野球殿堂博物館



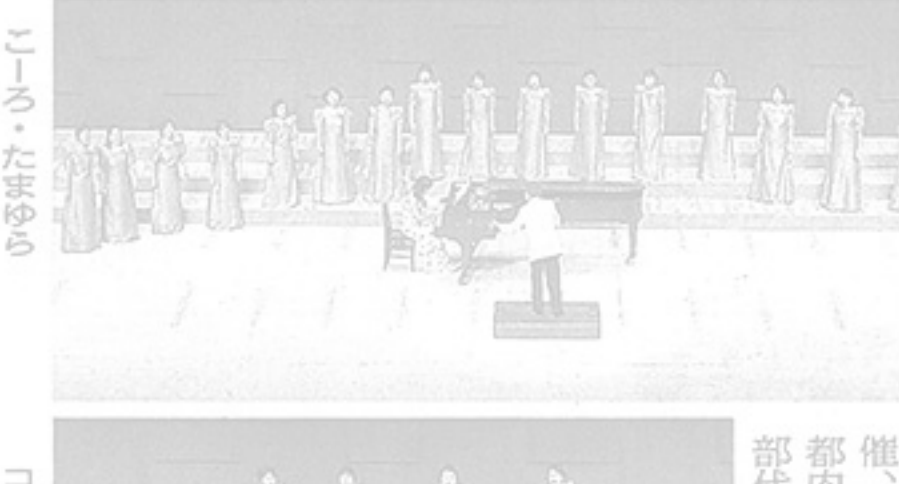
「野球に関する素朴な疑問を実験と共に職員が解説する「ミニミニ実験コーナー」」。変化球が曲がる仕組みを考えた、日米通算4千本安打を達成したイチロー選手モデルのスパイクに触れ、用具が進化した歴史を学んだりすることもできる。入館料は大人500円、小中生200円。月曜休館。問い合わせは同館(03-38811360)。

イチロー選手モデルのスパイクの重さを計測し、用具の進化を学ぶ文京区

ひまわり賞に2団体

全日本おおかあさんコーラス全国大会

大阪市北区のフェスティバルホールで24日に始まった第36回全日本おおかあさんコーラス全国大会(全日本合唱連盟、朝日新聞社主催、キユーピー協賛)に、都内からは4団体が東京支部代表として出場。「こー



こーろ。たまゆら

この大会、料を提供。フォトア /photos.com/ 76-7 時午後

東京

千代田 中央 新宿 港 文京 品川 北 目黒 大田 世田谷 渋谷 中野 杉並 豊島 板橋 練馬

きょうの天気 6-12時 降水確率 12-18%

Table with weather forecasts for various districts like 大手町, 練馬, 府中, 八王子.

Table with weather forecasts for districts like 府中, 八王子, 南東, 東.

8月26日 (日) 7月20日 出入 5.08 18.17 21.17 10.18